

英国のミュージアムにおける寄附金獲得戦略(1)

瀧端 真理子*

要旨

本資料は、英国のヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアムと、ロンドン動物園及びホイップスネード動物園を運営するロンドン動物学協会の公式ウェブサイトに掲載されている寄附募集方法を2021年3月に網羅的に調査し、分類したものである。最初に、前提知識となる運営母体の法的位置付け、及びイングランドとウェールズにおけるチャリティとチャリティに対する税制についてまとめた。次に、両組織の寄附募集方法を11種類に分類した。米国のミュージアムのような計画的遺贈の詳細な説明はない代わりに、遺言状作成にまつわるきめ細やかなサービスが記載されているのが特徴である。大規模開発計画に伴う大口寄附、国外の支援組織、子どもにも可能な資金調達まで、幅広い寄附募集がなされていることが確認できる。

キーワード

博物館 美術館 動物園 寄附 ミュージアム 英国 チャリティ

はじめに

本資料は、2021年3月現在、英国のヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム（Victoria & Albert Museum、以下V&Aと略記）とロンドン動物学協会（ロンドン動物学会とも訳される。Zoological Society of London、以下ZSLと略記）の寄附募集方法を調査し、一覧表にまとめたものである。2018～2020年にかけて調査した「アメリカ合衆国のミュージアムにおける寄附金獲得戦略」¹との比較対象として実施したもので、英国のミュージアムがどのような方法で寄附を調達しているかを調べ、寄附調達の背景を解明し、国際比較を行うための基礎資料として位置付けられるものである。

今回、調査対象とした館園の選択に関しては、英国での寄附募集方法の概要を把握する観点から、ロンドン所在の歴史ある大型館としてV&Aを、また飼育コストの関係からコロナウイルス感染症の影響を経営上大きく受けていることが予想される動物園の一例として、同じくロンドン所在のロンドン動物園（London Zoo）を選択し

た。ただし、ロンドン動物園のウェブサイトは設置運営母体であるZSLのサイトに、同じくZSLが設置運営するホイップスネード動物園（Whipsnade Zoo）のサイトと並列で包含されており、Members等も両園共通であることから、ZSLを調査の対象とすることとした。

I. 運営母体の法的位置付け

1. V&A

V&Aはチャリティであり、国立博物館として2011年チャリティ法別表3（Schedule3 of the Charities Act 2011）によってチャリティ委員会（Charity Commission）への登録が除外されているため、チャリティ登録番号がない。その代わりに、デジタル・文化・メディア・スポーツ省（DCMS）の規制を受けている。一方、V&A財団（The V&A Foundation）は、イングランドとウェールズで登録されたチャリティ（登録番号1144508）で、V&A基金の管理とV&Aの活動を支援するために設立されたものであるが、現在は、V&Aへ直接寄附することが公式サイトでは推奨されている²。

* 追手門学院大学心理学部

2. ZSL

ZSLは勅許状(Royal Charter)によって法人化され、イングランドとウェールズで登録されたチャリティ(登録番号208728)である。

3. チャリティについて

英国のチャリティに関する一番古い法律は1601年に制定された「公益ユース法(Statute of Charitable Uses)」であり、同法によって一定の条件で公益信託が認められるようになった。1853年制定の「公益信託法(Charitable Trust Act)」によって、公益信託の監督・指導機関となる「チャリティ委員会(Charity Commission)」が設置され、チャリティを統一的に管理する役割を担った。1960年には、チャリティの監督強化や登録制度の導入等を規定した「チャリティ法(Charities Act)」が制定され、その後、1985年、1992年、1993年、2000年、2006年、2011年に改正が行われている。なお、チャリティ委員会の正式名称は、Charity Commission for England and Walesで、スコットランドにはOffice of the Scottish Charity Regulator、北アイルランドにはCharity Commission for Northern Irelandという別の登録・監督機関がある³。チャリティ委員会の2018年10月発行報告書によれば、イングランドとウェールズには約16万8千の登録チャリティがあり、2017年の年間収入は767億ポンドである⁴。

チャリティ法に定めるチャリティ目的の事業を行おうとするものは、法人形態か非法人形態かを問わず、原則、チャリティ委員会に申請して認定を受け、登録するよう義務付けられており、登録チャリティは英国における非営利公益活動の中心的な担い手となっている。チャリティとして認められる「目的」は、2006年法に13項目列挙され、この中に「教育の振興」「芸術、文化、遺産または学術の振興」「人権、紛争解決もしくは和解の推進、または宗教的もしくは人種的和解または平等と多様性の推進」「環境保全および改善の振興」等が含まれる。登録を要しないチャリティには、以下の3種類がある⁵。

①小規模チャリティ(small charities):前年度会計の総収入金額が5千ポンド以下で登録不要となるもの

②登録除外チャリティ(exempt charities):チャリティ委員会以外の政府機関の主管となるため、チャリティ委員会での登録は除外になるもの

③登録免除チャリティ(excepted charities):チャリティ委員会の主管になるが、前年度会計の総収入金額が10万ポンド以下で、登録が免除されるもの
登録除外チャリティは、設立準拠法である各議会制定法や2011年チャリティ法別表3等に限定列挙されている⁶。2011年チャリティ法別表3の中で、「ミュージアム、ギャラリー等」で登録除外チャリティとして列挙されているのは、以下の14館園(群)の理事会(The Board of Trustees)である⁷。

ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム
(Victoria & Albert Museum)
科学博物館(Science Museum)
ロンドン塔[ホワイト・タワー] / フォート・ネルソン / 王立武器博物館(Armouries)
キュー・ガーデンズ(Royal Botanic Gardens, Kew.)
ナショナル・ミュージアムズ・リヴァプール
(National Museums and Galleries on Merseyside)
〈リヴァプール博物館 / ワールド・ミュージアム / 国際奴隷博物館 / マージーサイド海事博物館 / ウォーカー美術館 / サドリー・ハウス / レディー・リーヴァー美術館〉
大英博物館(British Museum)
自然史博物館(Natural History Museum)
ナショナル・ギャラリー(National Gallery)
テート(Tate Gallery)
ナショナル・ポートレート・ギャラリー
(National Portrait Gallery)
ウォレス・コレクション(Wallace Collection)
帝国戦争博物館(Imperial War Museum)
国立海事博物館(National Maritime Museum)
大英図書館(British Library)

4. チャリティへの税制

チャリティ委員会の認定を受け登録されても、あるいは登録除外チャリティであっても、チャリティは自動的に税制優遇を受けられる訳ではなく、歳入税官庁(HMRC: Her Majesty's Revenue and Customs)に申請しなければならない。認定されれば、所得があったとしても「本来の事業(当該チャリティの公益目的事業)」に

充当されるなら、原則、所得税と法人税が課されず、キャピタルゲイン（資本利得）も税が免除される。収益事業を行う場合は、別会社を設立し、そこで収益事業を実施する⁸。

V&Aは1986年に関連会社 V&A Enterprises を立ち上げている⁹。V&A Enterprises は、V&A のビジネスの顔であり、出版、製品デザイン、ライセンス、デジタル開発、映画など、多岐にわたる活動を行い、利益は全て V&A に還元され、博物館に資金を提供している¹⁰。

2000年の税制改革以前には、個人がチャリティに寄附する場合、3年以上、同額を同じチャリティに寄附する「継続的契約（コベナント）」制度が存在した。これは寄附者が源泉徴収された後の金額を3年以上寄贈するもので、寄附を受けたチャリティの側は、寄附者の源泉徴収分を国に還付請求できた。「継続的契約」の寄附者は一般的に税率40%の適用を受ける高所得者であったが、チャリティに寄附した金額には税法上の優遇措置が適用され、基本税率22%分を納税した。2000年の税制改革で、「継続的契約」は「1回の寄附（Single Donations）」である「ギフト・エイド（Gift Aid）」に統一された。個人のチャリティに対する寄附は、受け手のチャリティ側が「継続的契約」と同様の方法で税の還付を受けることで、寄附者の意図した金額が満額寄附されることになる。寄附者にも税制上の優遇措置があり、これも「継続的契約」と同様の方法によって実現される¹¹。

II. 寄附募集方法

1. 大規模開発計画に対する寄附

V&A は FuturePlan という名称で大規模な開発計画を行なっている。2001年以来、修復と再設計の包括的な計画を実施し、館の公共スペースの85%以上を改修した。FuturePlan の第一段階は、2001年の英国ギャラリーの開設から始まり、2009年の中世・ルネッサンスギャラリーの開設で終了したが、個人の寄附者や、文化遺産宝くじ基金（Heritage Lottery Fund）からの助成金を含む資金団体から1億2千万ポンドを調達した。FuturePlan の第二段階での大きな節目になるのは、2017年の V&A Exhibition Road Quarter の完成で、この新しい空間には、セインズベリー・ギャラリー、サックラー・コートヤード、ブラヴァトニック・ホールなどがある。この空間は、The

Monument Trust¹²、The Dr Mortimer and Theresa Sackler Foundation¹³、The Headley Trust t¹⁴、Blavatnik Family Foundation¹⁵、Garfield Weston Foundation¹⁶、文化遺産宝くじ基金、Peter Williams and Heather Acton、Friends of the V&A、その他多くの寄附者からの支援を受けている¹⁷。

2. 一般的な寄附（コロナウイルス感染症による困難な時期への対応）

Donate のバナーによって寄附申し込みフォームに誘導されるタイプのもの。

V&A のウェブサイトには、「この困難な時期にはこれまで以上の支援が必要とされている」と暗にコロナウイルス感染症のことを指していると思われる記述がある。また、英国の納税者であれば、ギフト・エイドの寄附金を選べるチェックボックスがある。既に寄附した人がギフト・エイドの適用を申請できる申告書もダウンロード可能である¹⁸。

ZSL はウェブサイトの最上段にバナーを掲載、右上に DONATE TODAY のボタンがあり寄附申し込みフォームに直結する。毎月または1回の寄附かを選択する。寄附を募る目的として、野生動物を絶滅の危機から守り続けること、我々の動物園は2万頭以上の動物たちの生育地で、これらの動物の多くは野生では絶滅に瀕している。コロナウイルスは我々を生存のための戦いに置き、我々の動物たちは今まで以上にあなたの助けを必要としている。我々の動物園と野生動物の保全のための我々の重要な仕事を守ること、を挙げている¹⁹。

3. メンバーシップ

V&M、ZSLともにMembership 制度を採用しており、会費に応じた複数のタイプがあり、それぞれに特典が設定されている。Membership 会費の設定幅は以下の通り。なお、いずれも銀行口座振替の場合、料金が安く設定されており、以下は口座振替価格である。

V&M: £79、£109、£161、(26歳未満向けは、£54、£84)

金額差は、ゲストを同伴できる人数による。

いずれの会員レベルでも、メンバーズルームが利用可能である。

上級会員としては、Contributing Membership（年

会費£330)がある²⁰。

ZSL:【ゴールド】大人:£105、子ども£70、

コンセクション(65歳以上、登録した障がい者、フルタイムの学生)£94.5

【シルバー】大人:£80、コンセクション£72

このシルバー・メンバーシップ・パスは、動物園へのアクセスを許可するだけで、余分なものは一切ない、と説明されている²¹。

なお、V&Aには、メンバーシップ・アドバイザー・グループ(the Membership Advisory Group (MAG))があり、館のメンバーシップ担当責任者が議長を務め、メンバーの利益を代表し、議論の場を提供する。このグループは会員の重要な声を代弁するものとされ、毎年3回開催される会合で議論する話題や質問を提案するための連絡先が記載されている²²。

4. ドナーサークル等

V&Aでは、Patrons programmesとしてDirector's CircleとYoung Patrons' Circleが存在する。Director's Circleはシルバー、ゴールド、プラチナの3段階に分かれ、シルバーの年間寄附推奨額は£1,750以上である。この金額のうち、会員特典分は£750で、自発的寄附£1,000はギフト・エイドの対象となる。Membersの基本特典に加えてスタジオや個人コレクション、保存スタジオの見学、年次晩餐会やプライベートパーティへの招待などの特典が加わる。ゴールド、プラチナについては会費の明記はなく、関心ある分野を問う館への連絡フォームが用意されている²³。また、20~40歳までを対象とするYoung Patrons' Circleもあり、こちらは年間寄附推奨額£1,000以上(会員特典分£400、自発的寄附£600はギフト・エイドの対象)であり、基本特典に加えてキュレーターが案内する館内バックヤードツアー、ファッションショー、スタジオ訪問、プライベートな見学や社交行事への招待などの特典が加わる²⁴。

ZSLにはパトロネージ(ZSL Patronage)があり、パートナー・パトロネージ、ガーディアン・パトロネージ、アンバサダー・パトロネージ、プレジデント・サークル・パトロネージ、生涯にわたる支援(ZSL Life Patronage)の5種類に分かれている。それぞれの年会費とその会費で賄えるものは、以下のようなものである²⁴。

- ・パートナー:£600(ナマケモノ、サル、鳥たちの1ヶ月分の朝食代)
- ・ガーディアン:£1,350(ロンドン動物園の全てのヘビ、カエル、トカゲの1ヶ月分の餌代)
- ・アンバサダー:£2,500(ロンドン動物園の全ての動物に1ヶ月間心地よい寝床を提供)
- ・プレジデント・サークル:£5,000(ロンドン動物園のライオン、トラ、猟犬、コンドルに1ヶ月間、美味しい肉料理を提供)
- ・生涯にわたる支援:£125,000(我々が共有する惑星の将来に重要な影響を与える)

これらのパトロネージには、両動物園での無料駐車、専任担当者による動物に関するあらゆる問い合わせへの対応などの様々な特典が付く。アンバサダー・パトロネージにはZSLのビジョンを学ぶことができるエグゼクティブ・コミッティーのメンバーとの会合、プレジデント・サークル・パトロネージには、世界的な保全活動家、科学者、キュレーターへの特別のアクセスや、教育、科学、保全プログラム、動物園の展示に対する個人的支援の追加を話し合う機会、ZSLの国際的な保全プログラム1つへの招待(費用は支援者負担)などの特典がある。ライフ・パトロネージには、ZSLのシニアチームとの会合で、野生動物の未来を救うための世界的戦略と計画の最新情報を入手する機会なども特典として付加される²⁵。

5. 遺言による贈与

V&Aでは、遺言による寄附をV&Aの活動の重要な収入源で、現存コレクションを保護し新たなコレクションを追加し、来館者を教育し、楽しませ、世界的に名高い展覧会を生み出し、学術研究と調査の限界を押し上げるのに役立つ、と位置付けている。V&Aに遺産贈与された全ての寄附は相続税を免除されるため、遺産にかかる税金を減額できる、と案内されている。遺言による贈与の方法は以下の3通り。

- ①A Residuary Gift(残余の贈与):他の約束が全て譲渡された時点で、遺産価格の全部又は一部を贈与するもの。V&Aを支援する最も柔軟な方法とされている。
- ②A Pecuniary Gift(金銭上の贈与):特定の金額(例えば£1,000)を寄附するもの。

③A Specific Gift (of an object) (モノによる特定の贈与) : 遺言でモノをV&Aに遺贈することを考えている場合、遺産チームのメンバーに相談してくれる、キュレーターが受入可能か助言できる、と書かれている。

用途に制約のない遺産は、最も必要とされる場所を使用できるため、館にとっては特に貴重で、保存、キュレーターのポスト、教育プログラム、展示、重要なコレクションの取得、建物の基礎構造の保全、学術研究に使用するとされる。「モノによる特定の贈与」の場合は、コレクションに受け入れたモノを常に保護し保存する館の責任を支援するために、「残余の贈与」または「金銭上の贈与」が可能かどうか考えて欲しいと明記している。

またV&Aは遺言書を簡単に手頃な価格で書くためにthe Goodwill Partnershipと提携しており、電話で、又は自宅でくつろいだまま遺言が書けるサービスを提供している。遺言書を作成するために、有資格の事務弁護士に寄贈者の指示を伝える訓練された専門家が無料で訪問してくれる。遺言書一通の割引価格は£108(プラス税)である。あるいは個人で事務弁護士を見つけたいなら、Remember A Charityのサイトを訪れ、地元の事務弁護士を探すよう紹介している。

遺言書の中にV&Aへの寄附を含めたことを知らせた人なら誰でも、ヘンリー・コール・サークル(Henry Cole Circle)への参加に招待され、特別な年次講演に招待されるほか、ニュースレター等を通じて館の仕事の最新情報を受け取る。また、すでに遺言書を作成した人で、新たにV&Aへの贈与を含めたい人は、遺言補足書をダウンロードして、希望を記入して遺言書と一緒に保管すればよい。2人の立会人の前で遺言補足書にサインをする必要があり、この立会人には、遺言書の相続受取人やその配偶者・パートナーはなることが出来ない、との説明もある²⁶。

また、V&Aのサイトからは、遺産贈与のカラーパンフレットもダウンロードできるようになっている。その表紙には、コレクターの家系出身のコンスタンティン・アレクサンダー・イオニデスがV&Aに寄贈したロセッティの「白昼夢」が使用され、コンスタンティンは彼の死に際し、80点を超えるコレクションを個人的に分配したり、オークションに出すよりも、一般公衆の利益のため

めにV&Aへ寄贈することを望んだと書かれている。このパンフレットには遺言書の例示もある²⁷。

ZSLでは、遺言による寄附について、V&Aと同様、遺産はZSLの将来に重要なもので、あらゆる規模の遺贈は、ZSLの重要な収入源であり、用途に制限のない寄附は、最も必要としている場所に割り当てることができるため、ZSLにとって最も価値のあるものだとしている。また、「遺言書はあなたが署名する最も重要な書類かもしれない。大切な人の世話をした後は、あなたにとって本当に重要な目的を支援することができる。ZSLへの贈与は、次世代のために自然の世界の未来を確保するのに役立つだろう」と記し、チャリティへの寄附は相続税の減免対象になると案内している。さらに、地元の事務弁護士を探すにはThe Law Societyのオンラインデータベースが利用できること、遺言書にZSLが含まれている場合はぜひ知らせたいこと、ZSLの支援者はFarewillという遺言書作成サービスを無料で利用できる(費用はZSLが負担)と案内し、遺言で遺贈する場合の金銭的メリットについて実例を上げて説明している。

またZSLも、将来世代のために永遠の遺産を残す寄附者の寛大さを讃えるために、創設者に因んで名付けられたラッフルズ協会(The Raffles Society)を組織している。遺言で遺産寄附先にZSLを選び、その情報の共有を望む者はラッフルズ協会の会員として、イベントへの特別な招待、ZSLの報告書、雑誌を含む定期的なコミュニケーションを受け取ることになる²⁸。

6. 思い出に残る寄附

この分類には、「追悼の寄附」と「お祝いの寄附」の2通りが含まれる。

V&Aではこれらの寄附を、館の継続的な活動を支援し、館の監督下にあるコレクションを保存・展示するために、館が信頼を寄せる極めて重要な資金を提供するものと記した上で、寄附の方法としては、遺産贈与の責任者へメールで連絡するか、または記念寄附の書式をダウンロードして記入後、振り出し先をV&A財団と指定した小切手と一緒に郵送するよう記載している。また、「お祝いの寄附」として、友人や大切な人の誕生日、結婚、記念日などの人生の特別な瞬間を祝うための寄附が提案されている²⁹。

ZSLでは、「お祝いの寄附」として「野生動物保護のためのパーティ (Party to protect wildlife)」を提案している。これは、特別な日にプレゼントではなく、寄附を依頼することで、特別な日を感動的な方法で際立たせる方法とされ、JustGivingのCelebrating an occasionと、facebookのfundraiserへのリンクバナーが置かれている。具体的には、以下のような寄附額で貢献できる例示がある³⁰。

£5： キリンたちのためにキャベツ1箱
£10： 記念日一日のライオンたちの餌
£50： ペンギンたちの空腹の嘴を養う
£160： 霊長類たちの1週間分の葉物野菜

また、「追悼の寄附」としては、「遺灰の散布」「思い出のベンチ」「思い出のオンラインページの作成」「トリビュート・ファンド (Tribute Fund)」が提案されている。「遺灰の散布」は£200から可能で、「大切な人を失うことは決して簡単なことではないが、我々はこの困難な時期にあなたを助ける。この特別な方法で大切な人を偲び、野生動物が繁栄する世界を作ることを助ける」と記されており、ロンドン動物園又はホイップスネード動物園でプライベートな遺灰の散布を行うことができる。

「思い出のベンチ」は、大切な人への言葉を選び、ベンチに真鍮製のプレートを作り、大切な人が好んだ場所に設置することが可能で、推奨寄附額は£2,000以上とされている。「思い出のオンラインページの作成」「トリビュート・ファンド (Tribute Fund)」は、個人を偲びつつ家族や友人が寄附を行えるオンラインページを開設する方法で、いずれも JustGiving を参照するよう、バナーが貼られている³¹。

7. 支援グループ

V&Aには、「写真収集グループ (Photographs Acquisition Group)」があり、パンフレットがダウンロード可能である。このグループは、世界で初めて写真芸術を収集したV&Aの写真コレクションを支えるために創設され、写真獲得のための基金への寄附によって館を支え、誰もが自由に利用できる写真コレクションを発展させ続けているとされる。このグループのメンバーは、それぞれが毎年£10,000以上を寄附しており、各メンバーは写真のキュレーターや館全体と親密な関係を楽しんでいる。グ

ループは年2回集まり、基金でどの作品を購入するか話し合い、館の収集戦略について学び、特別なバックヤードツアーに参加したり、国内外の写真家のスタジオや写真フェアを訪問する。このグループの詳細については、フィランソロピー・マネージャーに電話かメールで問い合わせることとなっている³²。

8. 企業パートナーシップ／企業スポンサー

V&Aは法人パートナーシップ (Corporate Partnerships) の括りの下に、コーポレート・パトロンズ、法人会員 (Corporate Membership)、ホテル・パートナーズの3種類を提示している。コーポレート・パトロンになる利点としては、次のような項目が挙げられている。

- ・世界的に名高いV&Aブランドとの提携を通じ、人目に付く協力関係を生み出し、新しい支持者を獲得する。
- ・V&Aの魅力的で楽しい空間でイベントを主催し、顧客の絆を作り上げる。
- ・専門家が案内する時間外の展示室、展覧会、バックヤード・ツアーによって、お金では買えない体験を提供する。
- ・V & Aの展覧会への無料入場、講演会、ツアー、家族向けの活動への参加によって、従業員への報奨を提供する。
- ・ブランドを物語るためのユニークなコンテンツや視覚素材、提携を祝う的を絞った顧客とのコミュニケーションの利用。
- ・大口寄附者、後援企業、収集家、デザイナー、メディアが参加するV&Aのイベントに招待して、顧客をもてなし、ネットワークを拡大する。
- ・学習手段や特注コンテンツを提供し、慈善と企業責任を統合する。

また館のウェブサイト上に、コーポレート・パトロンズは企業ロゴをカラーで、法人会員とホテル・パートナーズは社名一覧を掲載する³³。

ZSLは、法人パートナーシップに関して、「ZSLは科学、保全、教育の分野で著名なチャリティで、様々な企画を通して使命を実行しているため、ビジネスにも幅広い関与の機会がある。Members、保全のパートナー、スポン

サーになることは、貴社のビジネスがCSRを行動で示し、幅広い特別な利益を得るやりがいのある方法だ」と記し、具体的な方法として、以下の項目を挙げている。

- ・国際的な保全団体との協力
- ・刺激的で記憶に残る野生動物体験
- ・将来世代のための生物多様性の保護
- ・従業員の間での環境問題への理解を育む
- ・ネットワーキングの機会や娯楽施設の利用

ZSLの法人パートナーシップとして、法人メンバーシップ(Corporate Membership)、スポンサーシップが挙げられている。ZSLの法人メンバーシップは全てオーダーメイドで同じものではなく、以下のような人気のある法人メンバーシップの要素の一覧が掲載されている。

- ・従業員が2つの動物園に無料入園できる
- ・従業員グループにいずれかの動物園でZSLへの入門日を開催する
- ・従業員への独占的なボランティアの機会
- ・時間外の動物園ツアーでの、間近で動物と遭遇する機会
- ・ロンドン動物園での会場レンタル無料
- ・発表会、イベント、科学講演会へ招待
- ・ZSLの保全活動の専門家によるランチタイム・オフィス・トーク
- ・ショップ&カフェでの従業員への割引
- ・ZSL Wild About 誌の定期購読
- ・社内コミュニケーションのためのZSL画像へのアクセス
- ・ZSL年次報告書への謝辞掲載

ZSLのスポンサーシップについては、「2021年に幾つかの新しい代表的な展示を開始するが、この展示について一緒に仕事をする機会を探りたい」と記している³⁴。

9. 国外の支援グループ

V&A、ZSLともに、国外の支援グループを持つ。

V&Aのアメリカン・フレンズ(The American Friends of the V&A)は、ニューヨークに拠点を置く独立したチャリティである。1984年に設立され、V&Aの国際的な存在感を高め、アメリカの一般公衆にこの極めて優れた

ミュージアムに関わることを働き掛けることを目標とする団体で、収集、展示、奨学金、投資計画のための贈与を募ることで、V&Aの活動を支援する。V&Aのアメリカン・フレンズは米国の内国歳入法第501条C項3号の規定に基づく免税(Exempted)非営利公益法人であり、米国の納税者は贈与に際して課税控除を受けることができる。このフレンズには、シルバーとゴールドの2種類があり、シルバーは年会費\$1,000以上(うち\$361は課税控除外)、ゴールドは年会費\$5,000(うち\$771は課税控除外)で、会員とその配偶者またはパートナーは、V&Aの米国巡回展、米国及び英国でのセミナーや講演、ロンドンのV&Aのオープニングパーティーへの招待などの様々な特典を受ける³⁵。

V&Aの2019年度年次報告書を見ると、このアメリカン・フレンズを通じて複数の寄附がなされていることが確認できる³⁶。

ZSLには、ZSLアメリカ(ZSL America Inc.)があり、この団体も内国歳入法第501条C項3号に登録された非営利団体で、動物とその生息地の世界的な保全に専念しており、英国のZSLと緊密に連携している³⁷。ZSLアメリカは現在、以下のように要約できる緊急コロナウイルス感染症アピール(URGENT COVID-19 APPEAL)を行なっている。

- ・ZSLの科学者たちは動物源性感染症の研究に取り組んでいる。Covid-19に関する英国政府の法律により、ZSLの動物園は13週間閉鎖された。専門家たちは動物の世話を続けてきたが、我々の主な収入源に大きな影響を与えた。動物園の動物たちの世話をするために、蓄えていた資金を使い切ってしまった。
- ・動物園の閉鎖は、ZSLの世界的保全プログラムへの資金援助や科学的研究を支援する能力に重大な影響を与えている。
- ・ZSLは野生動物の違法取引をなくすために活動しているが、脆弱な地域社会の多くはCovid-19の影響を強く受けている。
- ・ケニアのクロサイ生息地での6年間にわたるパトロール活動と個体数回復を継続するためには、緊急の資金が必要。
- ・ZSLアメリカへの寄附は、次のパンデミックを防ぐ

重要な役割を演じる画期的な研究と保全を可能にし、野生生物が繁栄し、彼らとともに生きる地域社会が繁栄する健全な地球を確保することを可能にする。

ZSL アメリカには、年間寄附額に応じたパートナー (\$1,000 以上)、ベネファクター (\$5,000 以上)、チャンピオン (\$25,000 以上)、アンバサダー (\$50,000 以上) の4種類のパトロンがある。さらに高額寄附者を対象とするリーダーシップ・サークル (\$100,000 以上) もある。それぞれの寄附額に応じた寄附金の使途は、以下の通り。

- ・パートナー：アフリカン・ワイルド・ドッグの群れを監視するための、衛星とリンクした首輪への資金提供
- ・ベネファクター：センザンコウ追跡調査旅行資金を提供
- ・チャンピオン：ケニアのサイのために24時間の警備を資金提供
- ・アンバサダー：10人のレンジャーの訓練（レンジャー自身と野生動物を守るための）を資金提供
- ・リーダーシップ・サークル：保全技術を利用して何十万ヘクタールの大自然の風景を守るための資金提供

また、ZSL アメリカは、野生動物の違法取引に対処するための支援も募っており、寄附額に応じて実現できる内容が下記のように例示されている。

- ・\$100：フィールドでのレンジャーのブーツ1足購入
- ・\$250：フィールドで種を守るカメラトラップ6台購入
- ・\$500：保全戦略を支えるフェンス設置を支援
- ・\$1,000：フィールドでの道具、備品をパトロールチームに配備
- ・\$6,000：ケニアで反密猟団の共同体を確立する

10. フェローシップ

ZSLにはフェローシップ(Fellowship)がある。1826年にラッフルズ卿によってZSLが設立されて以来、ダーウィンを始めとする多くの著名人がZSLフェローシップに名を連ねてきた。約2世紀にわたり、フェローはZSLのビジョンに欠かせない存在で、現在、何千人ものコミュニティを形成している。フェローはZSLの戦略とビジョンを達成するために、ZSLのシニア・リーダーシップ・チームと密接に協力する評議員を選出し、ZSLの運

営組織の一員となっている。

フェローになるための年会費は、大人：£152、コンセッション：£137、海外：£78、非訪問：£48、大学院生：£78、学生：£48である。フェローは、自身と家族がロンドン動物園とホイップスネード動物園に無料で入園できるほか、ニュースレターや出版物、ZSLや他の組織の科学者との交流イベントへの招待などの特典が得られる³⁸。

11. その他の寄付

(1) テキストメッセージによる寄付 (Donate by text)

70700にメールすると、ZSLの保護活動に£5寄附できるもので、携帯端末を利用する寄附方法である。

(2) 小切手による寄附 (Donate by cheque)

郵送用寄附フォームをダウンロードして記入し、名前・住所の詳細とともに小切手を送る。

(3) 電話による寄附 (Donate by phone)

クレジットカードでの寄附を希望する場合は開発部へ電話する。

(5) AmazonSmile利用の買い物

ウェブサイト掲載のリンクをクリックするとアマゾンスマイルが購入総額の0.5%を利用者が選んだチャリティに寄附するので、ZSLを選択。携帯アプリでも利用可。

(5) 資金調達 (fundraise)

自宅からホイップスネード動物園まで歩いたり、パン焼きコンテストを開催したり、お気に入りの動物に扮装して自宅から働いてみたりすることで寄附を集める方法³⁹。

ロックダウンが続き、動物園が閉鎖されている状況下で、多くの時間を自宅で過ごしているが、離れていても資金を調達するために一緒に参加できることがあるとし、「動物たちのために家で夢中になる (Go Wild At Home for our animals)」との見出しで、野生動物のための募金を始めることが推奨されている。挑戦のテーマは、#WildAtHome challengeの中から選ぶか、自身に合った挑戦を選び、ソーシャルメディア等で、#WildAtHomeとタグ付けして募金活動をシェアする⁴⁰。

おわりに

本稿で扱った V&A 及び ZSL の寄附メニューと、これまで筆者が調査した米国の館園（シカゴ及びミルウォーキー所在）との比較をしてみたい。

類似点としては、Members 制度と、その上位グループにあたるドナーサークルの存在を挙げることができる。階層構造は米国の大規模館ほど細かく分かれていないが、会費額が大きくなるにつれて各種特典が増えていく仕組みは、両国とも変わらない。

遺贈に関しては、米国型の計画的遺贈 (Planned Giving) という表現ではなく、「遺言による贈与 (A Gift in Your Will)」という表現が取られており、その方法は、Residuary Gift (残余の贈与)、Pecuniary Gift (金銭上の贈与)、Specific Gift (of an object) (モノによる特定の贈与) の 3 通りである。英国の両組織とも、遺言書作成のための手厚い支援 (遺言書作成サービスの提供や、個人で事務弁護士を探す方法など) を案内している。これは、英国では、遺産をチャリティに寄附して免税措置を受けるには遺言書が必要で、チャリティに寄附する遺産は遺言書に明確に記載される必要があるからであろう。遺言書によるチャリティへの寄附は無税である⁴¹。

英国の両組織とも、国外 (米国) に支援組織を持つこ

とが特徴として指摘できる。V&A のアメリカン・フレンズ、ZSL アメリカはともに米国の非営利組織であり、それぞれ、英国の母体組織の活動を金銭的に支援している。特に ZSL アメリカは、緊急コロナウイルス感染症アピールを行うほか、野生生物の違法取引に対処するための寄附を募っている。

幅広い層から寄附を募る姿勢は、特に ZSL に顕著で、個人がチャレンジする課題を見付けて寄附募集のサイトを立ち上げることなどが推奨されているほか、携帯端末のテキストメッセージを利用した寄附なども紹介されている。

一方で、V&A の大規模開発計画に対する大口寄附もあり、子どもが作り出すささやかな寄附から、大富豪が設立した財団からの寄附、企業パートナーシップまで、ありとあらゆる寄附募集方法が追求されている点では、米国のミュージアムに匹敵するものと考えられる。

本稿は、JSPS 科研費 17H02026 「ミュージアムと高齢者の互恵的関係に関する研究」の助成を受けてなされたものである。本資料の作成に際しては、藤田美美氏に多大な協力をいただいたことをここに記し、お礼を申し上げる次第である。

参考文献

- 1 瀧端真理子「アメリカ合衆国のミュージアムにおける寄附金獲得戦略 (1)」追手門学院大学博物館研究室『Musa (博物館学芸員課程年報)』第32号、2018年 53-72頁。同「アメリカ合衆国のミュージアムにおける寄附金獲得戦略 (2)」『Musa (博物館学芸員課程年報)』第33号、2019年、13-39頁。同「アメリカ合衆国のミュージアムにおける寄附金獲得戦略 (3)」『Musa (博物館学芸員課程年報)』第34号、2020年、11-35頁。
- 2 <https://www.vam.ac.uk/info/legacies>
- 3 公益認定等委員会編「公益法人制度の国際比較概略－英米独仏を中心にして－」https://www.koeki-info.go.jp/pictis_portal/other/kokusai_hikaku.html
- 4 Charity Commission for England and Wales, *Charity Commission Statement of Strategic Intent 2018-2023*. <https://www.gov.uk/government/publications/charity-commission-strategy-2018-2023/charity-commission-statement-of-strategic-intent-2018-2023#fn:1>
- 5 石村耕治「イギリスのチャリティと非営利団体制度改革に伴う法制の変容～2011年のチャリティ法制の分析を中心に」白鷗大学法学部『白鷗法学』第21巻2号、2015年、61-251頁。
- 6 同上。

- 7 <https://www.legislation.gov.uk/ukpga/2011/25/contents>
- 8 注3に同じ。
- 9 新井竜治「ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアムの学芸面と経営面における芸術文化政策－国立芸術デザイン博物館における英国の装飾芸術文化政策(4)－」共栄大学『共栄大学研究論集』第7号、2009年、139-160頁。
- 10 <https://www.vam.ac.uk/shop/about-us>
- 11 (1) 注3に同じ。
(2) 網倉章一郎「第2節 英国のチャリティに関する租税制度－2000年のチャリティ税制改革と財務省の役割－」民間法・税調第5回参考資料 <http://www.kohokyo.or.jp/kohokyo-weblog/non-profit/image/m0404/040419-2.pdf>
- 12 The Monument Trust は、セインズベリー・ファミリーの3世代のメンバーによって設立された17の独立した助成信託の一つで、セインズベリー・ファミリー・チャリタブル・トラストが運営事務局になっている。<https://www.sfct.org.uk>
- 13 サックラー家は製薬会社パーデュー・ファーマ社の創業者一家で、世界各地のミュージアムに多額の寄附を行ってきたが、その鎮痛剤オキシコンチンにより多数の薬害による死者を生み出している。以下を参照されたい。
(1) マーティ・キーナート「(14) Philanthropy Can Sometimes Come with a Price Too High to Pay」(東北大学基金コラム) <https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese/topics/coulmn14.html>
(2) 國上直子「蜜月の終わり。世界各国の美術館が関係解消を急ぐ「サックラー・ファミリー」とオピオイド中毒問題」『美術手帖』INSIGHT-2019.4.4. <https://bijutsutecho.com/magazine/insight/19598>
- 14 The Headley Trust もセインズベリー・ファミリー・チャリタブル・トラストが運営する17の助成信託の一つである。
<https://www.sfct.org.uk/Headley.html>
- 15 <http://blavatnikfoundation.org/about-us/>
- 16 Garfield Weston Foundation
- 17 <https://www.vam.ac.uk/info/futureplan-completed-projects/>
- 18 <https://www.vam.ac.uk/shop/shop/index/view/donation-pro/VADonation2021>
- 19 <https://donate.zsl.org/donations/>
- 20 <https://www.vam.ac.uk/info/buy-membership>
- 21 <https://www.zsl.org/membership>
- 22 <https://www.vam.ac.uk/info/membership>
- 23 <https://www.vam.ac.uk/info/directors-circle>
- 24 <https://www.vam.ac.uk/info/patrons-programmes>
- 25 <https://www.zsl.org/support-us/patrons>
- 26 <https://www.vam.ac.uk/info/legacies>
- 27 <https://vanda-production-assets.s3.amazonaws.com/2018/03/22/13/43/10/e6116fc5-1fae-485e-85c6-c55cd0290890/Legacy%20Brochure%202018.pdf>
- 28 <https://www.zsl.org/support-us/gifts-in-wills>
- 29 <https://www.vam.ac.uk/info/donate-in-memory>
- 30 <https://www.zsl.org/support-us/donate-to-zsl/celebrate-and-donate>
- 31 <https://www.zsl.org/support-us/donate-to-zsl/donate-in-memory>
- 32 <https://www.vam.ac.uk/info/photographs-acquisition-group#slideshow=152522&slide=0>
- 33 <https://www.vam.ac.uk/info/corporate-partnerships>
- 34 <https://www.zsl.org/corporate-partnerships>
- 35 <https://www.vam.ac.uk/info/the-vas-charitable-status>

³⁶ <https://vanda-production-assets.s3.amazonaws.com/2020/09/21/09/08/45/b5c54ebf-f6e9-47a3-b836-6f86015a5b34/VARVW2007-200918.pdf>

³⁷ <https://www.zslamerica.org>

³⁸ <https://www.zsl.org/membership/zsl-fellowship>

³⁹ <https://www.zsl.org/support-us/donate-to-zsl>

⁴⁰ <https://www.zsl.org/go-wild-at-home-for-our-animals>

⁴¹ 注 11 (2) に同じ。

上記サイトは全て、2021年3月22日に確認できたものである。

ロンドン 1 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Individual	V&Aの会員は、芸術とデザインの中心であるV&Aの維持に貢献	£79 (銀行口座振替£70)	館サイトから購入	<p>【基本特典】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての展示へ何回でも入場無料。 メンバー限定先行内覧会及び展示担当キュレーターとの裏話を含めた特別イベントへの参加。 館の中心部にある、RIBA (英国王立建築家協会) 賞受賞の会員メンバーズルームの利用。 世界のクリエイティブな著名人が参加する豊富なイベントプログラムの優先予約、会員限定特別イベントへの参加。 会員限定コンテンツ (V & A マガジンの無料購読、毎週月曜日配信メンバーシップ・マンデー・メール) で、館の目玉コレクションをより深く掘り下げる。 家族での利用 (18歳未満の子ども4人まで無料) で、次世代の想像力を刺激する。 V&A ショップの優待割引を存分に楽しむ。 	Membership はギフト可能 2021/3/15 現在、臨時休館中。 現在、政府のガイドラインにより、博物館や展覧会訪問の際には、Members も時間指定の無料券を予約する必要がある。	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Plus a Guest	同上	£109 (銀行口座振替 £100)	館サイトから購入	<p>【基本特典にプラス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲスト1名が全ての展示とメンバーズルームにアクセス可能。 	同上	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Plus an Extra Card	同上	£161 (銀行口座振替 £152)	館サイトから購入	<ul style="list-style-type: none"> 2名の記名されたカード所持者が個人会員基本特典を受け、それぞれゲストを1名を同伴可能。 	同上	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Under 26 Membership 26歳未満 (Individual)	同上	£54 (銀行口座振替£45)	館サイトから購入	<p>【基本特典】</p>	同上	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Under 26 Membership 26歳未満 (Plus a Guest)	同上	£84 (銀行口座振替£75)	館サイトから購入	<p>【基本特典にプラス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲスト1名が全ての展示とメンバーズルームにアクセス可能。 	同上	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Contributing Membership	館の世界レベルのコレクション、プログラム、施設の充実を助ける。	£330	館サイトから購入	<ul style="list-style-type: none"> この Membership には特別カード1枚が含まれ、両カード所持者はいずれも各1名のゲストを同伴可能。 特別カード所持者は家族ないし同居者でなくてもよい。 	同上	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Patrons programmes Director's Circle	現在と今後数年間、館の類まれなコレクションを育て保存し、高く評価される展示を行い、世界中の訪問者のアクセスを拡大する。	シルバーレベル年間寄附推奨額 £1,750 ~ (内訳: 会員特典分 £750 + 自発的寄附 £1,000 はギフト・エイドの対象)	館サイトの連絡用フォームにて送信	<p>【基本特典にプラス】</p> <ul style="list-style-type: none"> アントニー・ゴムリー OBE、エドモンド・デ・ワール OBE のスタジオ訪問 宝飾品、陶磁器、芸術家の書籍などの優れたコレクションのハイライトを鑑賞し、厳選された作品に触れる機会がある。 ロンドンやその他の地域の素晴らしい個人コレクションや自宅の見学。 織物と絵画の最先端の館の保存スタジオで専門の保存修復士の仕事を見学。 年次晩餐会、プライベートな見学とパーティーへの招待。 	ゴールド、プラチナ会員あり	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Membership	Young Patrons' Circle	刺激的なプログラムと展示を支持し、新しい作品を獲得し、館のコレクションを保存し、全ての人に優れた学習経験と機会を生み出し続けることを助ける。	年間寄附推奨額 £1,000 ~ (内訳: 会員特典分 £400 + 自発的寄附 £600 はギフト・エイドの対象)	館サイトの連絡用フォームにて送信	<p>【基本特典にプラス】</p> <ul style="list-style-type: none"> キュレーターが案内する館内バックヤードツアー ファッションショー アーティストやデザイナーのスタジオ訪問 厳選されたプライベートな見学と限定的な社交行事への招待 	20歳から40歳までが入会できる	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	コーポレートパートナーシップ Corporate Partnerships	Corporate Patrons			法人パートナーシップ代表に電話またはメール	<ul style="list-style-type: none"> 世界的に名高いV&Aブランドとの提携を通じ、人目に付く協力関係を生み出し、新しい支持者を獲得する。 V&Aの魅力的で楽しい空間でイベントを主催し、顧客の絆を作り上げる。 専門家が案内する時間外の展示室、展覧会、バックヤードへのツアーによって、お金では買えない体験を提供する。 V & A の展覧会への無料入場、講演会、ツアー、家族向けの活動への参加によって、従業員への報奨を提供する。 ブランドを物語るためのユニークなコンテンツや視覚素材、提携を祝う的を絞った顧客とのコミュニケーションの利用。 大口寄附者、後援企業、収集家、デザイナー、メディアが参加するV&Aのイベントに招待して、顧客をもてなし、ネットワークを拡大する。 学習手段や特注コンテンツを提供し、慈善と企業責任を統合する。 	ウェブサイトに企業ロゴをカラーで掲載 定員と金額を示したカラー写真入り企業及びプライベートイベント用貸会場パンフをオンライン掲載	3/15

ロンドン 2 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	コーポレートパートナーシップ Corporate Partnerships	Corporate Membership 法人会員			法人パートナーシップマネージャーにメール	同上	・3つの標準的な法人会員パッケージがある。詳細は要連絡 ・ウェブサイトに社名一覧を掲載	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	コーポレートパートナーシップ Corporate Partnerships	Hotel Partners ホテルパートナーズ				同上	・ウェブサイトに社名一覧を掲載	3/15
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	遺言による贈与 (A Gift in Your Will)	A Residuary Gift (残余の贈与)	遺言による寄附はV&Aの活動の重要な収入源で、現存コレクションを保護し新たなコレクションを追加し、来館者を教育し、楽しませる。世界的に名高い展覧会を生み出し、学術研究と調査の限界を押し上げるのに役立つ。	あなたの他の約束が全て譲渡された時点で、あなたの遺産価格の全部又は一部を贈与するもの。	遺産を残すことを検討しているなら遺産寄附責任者に連絡。全ての遺産の割合は極秘に扱われる。	あなたの贈与価格があなたの遺産価格と調整されるため、V&Aを支援する最も柔軟な方法である。 【以下、全ての寄附に共通】 V&Aはチャリティであり、国立博物館として2011年チャリティ法別表3によってチャリティ委員会への登録が除外されている。V&Aに遺産贈与された全ての寄附は相続税を免除されるため、遺産にかかる税金を減額できる。	・使途に制約のない遺産は、ニーズが最大の場所に使用できるため、館にとっては特に貴重で、以下の用途に使う。保存、キュレーターの仕事、教育プログラム、展示、重要なコレクション取得、建物の基礎構造の保全、学術研究。 ダウンロード可能な「遺言で贈与を残す」と題したパンフレットを掲載（遺言書の例示あり）。 ・遺言書を簡単に手頃な価格で書くために、V&Aはthe Goodwill Partnershipと提携しており、電話で、又は自宅でじっくりだまま遺言を書ける。あなたの遺言書を作成するために、有資格の事務弁護士にあなたの指示を手渡す訓練された専門家が無料で訪問する。遺言書一通の割引価格は£108+税。 ・自分で事務弁護士を見つけたいなら、Remember A Charityのサイトを訪問し、地元事務弁護士を探すよう紹介。 ・遺言書の中にV&Aへの寄附を含めたことを知らせてくれた人なら誰でも、ヘンリー・コール・サークルへの参加に招待され、特別な年次講演に招待される他、ニュースレター等を通じて館の仕事の最新情報を受け取る。 ・すでに遺言書を作成したが、V&Aへの贈与を含めたい人は、遺言補足書をダウンロードして、望みを記入して遺言書と一緒に保管すればよい。2人の立会人の前で遺言補足書にサインをする必要があり、この立会人には、あなたの遺言書の相続受取人やその配偶者・パートナーはなることが出来ない。	3/16
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	遺言による贈与 (A Gift in Your Will)	A Pecuniary Gift (金銭上の贈与)	同上	特定の金額（例えば£1,000）を寄附するもの。	贈与の物価スライド制を保証するべくあなたの事務弁護士に依頼することによって、贈与をインフレの影響から守ることが可能。	上記【】参照のこと	同上	3/16

ロンドン 3 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	遺言による贈与 (A Gift in Your Will)	A Specific Gift (of an object) (モノによる特定の贈与)	同上	モノによる特定の贈与	遺言でモノをV&Aに遺贈することを考えているなら、まず遺産チームのメンバーに相談してください。キュレーターが受入可能か助言できる。	上記【 】参照のこと	同上 ・V&Aはコレクションに受け入れたモノを常に保護し保存する責任を持つ。あなたが遺言でモノを遺贈することを計画しているなら、この企てにおいて館を支援するために、「残余の贈与」または「金銭上の贈与」が可能かどうか考えていただきたい、と明記。	3/16
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Donate in memory (思い出に残る寄附)	Making a donation in memory of a loved one (大切な人を偲んで寄附する)	V&Aの継続的な活動を支援し、館の監督下にあるコレクションを保存・展示するために、館が信頼を寄せる極めて重要な資金を提供する。		・遺産贈与の責任者へメールで連絡 ・郵送での方法：記念寄附の書式をダウンロードして記入後、小切手と一緒に送付。小切手の振り出し先をV&A財団と指定。	大切な人の思い出のために寄附することは、その人の人生を讃え、V&Aのコレクションを次世代の人たちが称賛し楽しむために守る、特別な個人的な方法である。		3/16
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Donate in memory (思い出に残る寄附)	Make a gift in celebration (お祝いの寄附をする)	同上		同上	同上	誕生日、結婚、記念日といった友人または大切な人の人生の特別な瞬間を祝うための寄附	3/16
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	Photographs Acquisition Group (写真収集グループ)		世界で初めて写真芸術を収集したV&Aの写真コレクションを支えるために創設された。写真獲得のための極めて重要な基金への寄附によって館を支え、誰もが自由に利用できる写真コレクションを発展させ続けている。	このグループのメンバーは、それぞれが毎年£10,000以上を寄附している。	詳細はフィランソロピーマネージャーに電話かメールで連絡	各メンバーは写真のキュレーターや館全体と親密な関係を楽しんでいる。グループは年2回集まり、基金でどの作品を購入するか話し合い、館の収集戦略について学び、特別なバックヤードツアーに参加したり、国内外の写真家のスタジオや写真フェアを訪問する。	「写真収集グループ」のパンフレットがダウンロード可能。	3/17
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	FuturePlan		2011年から修復と再設計の包括的な計画を実施、過去15年にわたって館の公共スペースの85%以上を改装し、アクセスを改善し、コレクションをより優雅で知的に展示できるようになった。		開発部に連絡		・FuturePlanの第一段階は2001年の英国ギャラリーの開設から2009年中世・ルネッサンスギャラリーの開設で終了、この間にV&Aは43プロジェクトを完了した。文化遺産宝くじ基金からの助成金を含む資金調達団体と個人の寄附者から1億2千万ポンドを調達した。 ・FuturePlanの第二段階はThe V&A's Cast Courts (2014)、写真センター第一段階 (2018)、メンバーズルーム (2017)、館で過去100年の中で最大規模の建築的介入であるThe V&A Exhibition Road Quarter (2017)、The V&A Shop (2017)、ヨーロッパ1600-1815 (2015) が実現している。	3/17

ロンドン 4 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン	ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	寄附 Donate		V&Aはチャリティで、世界トップレベルのコレクションを通じて教育し興味を掻き立てるために、支援者の寛大さを頼りにしている。この困難な時期にはこれまで以上の支援が必要とされている。	£25/100/500/他	・ウェブサイトから寄附が可能で、英国の納税者であれば、追加費用なしでギフト・エイドの寄附金£25を選択するチェックボックスがある。 ・既に寄附した人がギフト・エイドの適用を申請できる申告書もダウンロード可能。			3/17
ニューヨーク	(関連団体) ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	V&Aのアメリカン・フレンズ The American Friends of the V&A	American Friend Silver	収集、展示、奨学金、投資計画のための贈与を募ることで、V&Aの活動を支援する。	\$ 1,000 以上 (内 \$361 は課税控除外)		・V&Aは内国歳入法第501条C項3号の規定に基づく免税 (Exempted) 非営利公益法人であり、米国の納税者は贈与に際して課税控除を受けることができる。 ・会員とその配偶者またはパートナーは以下の特典を受ける。 【シルバー会員特典】 ・V&Aのコレクションとキュレーターへのアクセス ・V&Aの米国巡回展、米国及び英国でのセミナーや講演、ロンドンのV&Aのオープニングパーティーへの厳選された招待 ・ロンドンのV&Aの展覧会への無料入場 ・V&A ショップとカフェでの割引 ・V&A マガジンの購読	ニューヨークに拠点を置く独立したチャリティ。1984年に設立され、V&Aの国際的な存在感を高め、アメリカの一般大衆にこの極めて優れたミュージアムに関わることを働き掛けるために活動する。	3/17
ニューヨーク	(関連団体) ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム Victoria & Albert Museum	V&Aのアメリカン・フレンズ The American Friends of the V&A	American Friend Gold	同上	\$ 5,000 以上 (内 \$771 は課税控除対象外)		上記内容と【シルバー会員特典】 + ・会員限定のキュレーターが案内する旅行への招待 ・AFV&Aディナーを含むプライベートな社交イベント ・ロンドンのV&Aでの追加のオープニングパーティー ・世界中でのV&Aの展覧会のオープニングパーティーへの招待 ・V&A 出版カタログから好みのV&Aの書籍	同上	3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	オンラインでの寄附 Help us save wildlife		野生動物を絶滅の危機から守り続けるため。我々の動物園は2万頭以上の動物たちの生育地で、これらの動物の多くは野生では絶滅に瀕している。コロナウィルスは我々を生存のための戦いに置き、我々の動物たちは今まで以上にあなたの助けを必要としている。我々の動物園と野生動物の保全のための我々の重要な仕事を守るため。	毎月： £5/10/20/40/他 単発： £10/25/50/100/他	・ZSLウェブサイトの最上段にボタンがあり寄附申し込みフォームに直結する。 ・毎月または1回の寄附が選択する。		最初のロックダウンの期間中のロンドン動物園とホイップスネード動物園の閉鎖により、何百万ポンドもの損害を被り、ZSLの将来と野生動物が繁栄する世界のための活動が脅かされた。 ・2回目のロックダウンの発生により、ZSLとそこに住む2万頭の動物たちの将来を守り、我々が重要な科学と保全の仕事を継続するための支援を必要としている。	3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ゴールドメンバーシップ Gold membership	大人 (16 ~ 64歳)		・銀行口座振替 £105 ・カード払い £131.25	館サイトから購入	・ロンドン動物園とホイップスネード動物園への入園が1年中無料 ・オンラインショップ、動物園内のショップとレストランで10%割引 ・動物体験が10%割引 ・ホイップスネード動物園の車での入場50%割引 ・ロンドン動物園でのオフピーク駐車無料 ・グレート・ホイップスネード鉄道が50p割引 (現在閉鎖中) ・ロンドン動物園のメリーゴーランド割引 ・ホイップスネード動物園でのゴールドメンバー限定のHullabazoo 屋内プレイセッションを、その日の最初のセッションで毎日楽しめる (現在閉鎖中)。 ・厳選イベントの優先予約と割引 ・新しい展示とショーのゴールドメンバー限定プレビューイベント ・誰よりも早く野生動物のニュースが受け取れる。 紙・デジタル両方のメンバー限定更新 ZSL 図書館でのレファレンス (現在閉鎖中) ・ZSL ロンドン動物園でのファストトラック入場 (時間指定で運営されている間は利用不可)	・ZSLの動物園は1月5日から今後通知があるまで閉鎖中。 ・本日、Membershipを購入していただくことで、この嵐を乗り越え、再開と同時に無料で入場できる。 ・ピーク時には無料チケットの事前予約が必要。 \$124は課税控除対象外	3/17

ロンドン 5 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ゴールドメンバースhip Gold membership	子ども (3 ~ 15 歳)		・銀行口座振替 £70 ・カード払い £87.50	同上	・ロンドン動物園とホイップスネード動物園への入園が1年中無料 ・子どもの追加特典は、同伴される大人の会員資格によって異なる。		3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ゴールドメンバースhip Gold membership	3歳未満 (0 ~ 2 歳)		無料	同上	同上		3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ゴールドメンバースhip Gold membership	コンセクション (65歳以上、登録した障がい者、フルタイムの学生)		・銀行口座振替 £94.50 ・カード払い £118.13'	同上	大人のゴールドメンバースhip特典と同じ。	障がい者登録した会員は、来園1回ごとに介護者1名を無料で同伴可能	3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	シルバーメンバースhip Silver Membership	大人 (16 ~ 64 歳)		・銀行口座振替 £80 ・カード払い £100	同上	・ロンドン動物園とホイップスネード動物園への入園が1年中無料 ・メンバー限定のデジタルでの最新情報	シルバーメンバースhipパスは、動物園へのアクセスを許可するだけで、余分なものは一切ない。	3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	シルバーメンバースhip Silver Membership	コンセクション (65歳以上、登録した障がい者、フルタイムの学生)		・銀行口座振替 £72 ・カード払い £90	同上	同上	障がい者登録した会員は、来園1回ごとに介護者1名を無料で同伴可能	3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	Gift Membership	大人 (16 ~ 64 歳) 子ども (3 ~ 15 歳) コンセクション 家族 (大人1人+子ども4人まで) 家族 (大人2人+子ども4人まで) ジョイントアダルト/ジョイントコンセクション		カード払いのみ ・大人£131.25 ・子ども£87.50 ・コンセクション £118.13 ・家族 (大人1人+子ども4人まで) £218.75 ・家族 (大人2人+子ども4人まで) £325 ・ジョイントアダルト £237.5 ・ジョイントコンセクション £213.75	同上	ゴールドメンバースhipの特典と同じ		3/17
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ロンドン動物学協会 (ZSL) への寄附	テキストメッセージ (携帯メール) による寄附 Donate by text		£5	70700 にメールすると、ZSL の保護活動に£5 寄附できる。			3/17

ロンドン 6 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ロンドン動物学協会 (ZSL) への寄附	小切手による寄附 Donate by cheque			郵送用寄附フォームをダウンロードし記入の上、名前・住所の詳細とともに小切手を送る。			3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ロンドン動物学協会 (ZSL) への寄附	電話による寄附 Donate by phone			クレジットカードでの寄附を希望する場合は開発部へ電話する。			3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ロンドン動物学協会 (ZSL) への寄附	JustGiving によるスポンサー付き資金調達 Run a sponsored fundraiser on JustGiving!	規模の大小にかかわらず、個人的な挑戦による資金調達は、野生動物が健康に育つ世界のための我々の活動を支援する。		自宅からホイップスネード動物園まで歩いたり、スポンサー付きパン焼きコンテストを開催したり、お気に入りの動物に扮装して自宅から働いてみたりするのはどうだろうか。アイデアに終わりは無い。			3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ロンドン動物学協会 (ZSL) への寄附	Amazon Smile 利用の買い物 Shop using Amazon Smile		アマゾンスマイルで購入金額の 0.5% が寄附される。	ウェブサイト掲載のリンクをクリックするとアマゾンスマイルが購入総額の 0.5% をあなたが選んだチャリティーに寄附するので、ZSL を選択。携帯アプリでも利用可。			3/18
ニューヨーク	(関連団体) ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL アメリカ ZSL America Inc.	URGENT COVID-19 APPEAL	<ul style="list-style-type: none"> ZSL の科学者たちは動物源性感染症の研究に取り組んでいる。Covid-19 に関する英国政府の法律により、ZSL の動物園は 13 週間閉鎖された。専門家たちは動物の世話を続けてきたが、我々の主な収入源に大きな影響を与えた。動物園の動物たちの世話をするために、蓄えていた資金を使い切ってしまった。 動物園の閉鎖は、ZSL の世界的保全プログラムへの資金援助や科学的研究を支援する能力に重大な影響を与えている。 ZSL は野生動物の違法取引をなくすために活動しているが、脆弱な地域社会の多くは Covid-19 の影響を強く受けている。 ケニアのクロサイ生息地での 6 年間にわたる/トロール活動と個体数回復を継続するためには、緊急の資金が必要。 ZSL アメリカへの寄附は、次のパンデミックを防ぐ重要な役割を演じる画期的な研究と保全を可能にし、野生動物が繁栄し、彼らとともに生きる地域社会が繁栄する健全な地球を確保することを可能にする。 	\$ 100/250/500 /1,000/6,000/ 他	ZSL アメリカのサイトから寄附	課税除除の対象となる。	<ul style="list-style-type: none"> ZSL America Inc. は、内国歳入法第 501 条 C 項 3 号に登録された非営利団体で、動物とその生息地の世界的な保全に専念している。 英国の国際的な保全チャリティーである ZSL と緊密に連携。 	3/18

ロンドン7 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ニューヨーク	(関連団体) ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL アメリカ ZSL America Inc.	ZSL アメリカ Inc. パートナー・パトロン Partner Patron	アフリカン・ワイルド・ドッグの群れを監視するための、衛星とリンクした首輪への資金提供	\$1,000+	ウェブサイトから寄附できる	【ZSL アメリカ Inc. パートナー・パトロン特典】 ・ZSL アメリカ Inc. の年次報告書でパトロンとして認定される。 ・米国、英国、またはスカイプで科学者や自然保護活動家に会える。 ・米英両国で開催される ZSL アメリカ Inc. 及び ZSL のイベントへ招待される。 ・オンライン・ウェブキャストやイベントへの招待 ・ZSL アメリカ Inc. への支援は全て税控除の対象となる。 ・ロンドン動物園とホイップスネード動物園への無料入園。		3/18
ニューヨーク	(関連団体) ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL アメリカ ZSL America Inc.	ZSL アメリカ Inc. ベネファクター・パトロン Benefactor Patron	センザンコウ追跡調査旅行資金を提供	\$5,000+	ウェブサイトから寄附できる	【ZSL アメリカ Inc. パートナー・パトロン特典】		3/18
ニューヨーク	(関連団体) ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL アメリカ ZSL America Inc.	ZSL アメリカ Inc. チャンピオン・パトロン Champion Patron	ケニアのサイのために 24 時間の警備を資金提供	\$25,000+	ウェブサイトから寄附できる	【ZSL アメリカ Inc. パートナー・パトロン特典】 + ・ZSL のシニアマネジメントチームメンバー (ディレクターやキュレーターを含む) のメンバーとの会合 (英国または米国) * 都合による ・種の保全に実際の影響を与えている世界的な保全活動家、科学者、キュレーターへの卓越したアクセス ・関心のある種や国について議論できる、ZSL の世界的な保全プロジェクト訪問への招待 * 旅費は寄附者の追加負担かつ、ZSL の同意が必要 ・教育、科学、保全プログラム、動物園の展示に対する、個人的支援の追加を話し合う機会 * 動物園での展示には様々なネーミングライツが含まれる。		3/18
ニューヨーク	(関連団体) ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL アメリカ ZSL America Inc.	ZSL アメリカ Inc. アンバサダー・パトロン Ambassador Patron	10 人のレンジャーの訓練 (レンジャー自身と野生動物を守るための) を資金提供	\$50,000+	ウェブサイトから寄附できる	同上		3/18
ニューヨーク	(関連団体) ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL アメリカ ZSL America Inc.	ZSL アメリカ Inc. リーダーシップ・サークル Leadership Circle	保全技術を利用して何十万ヘクタールの大自然の風景を守るための資金提供	\$100,000+	ウェブサイトから寄附できる	同上		3/18
ニューヨーク	(関連団体) ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL アメリカ ZSL America Inc.	野生動物の違法取引に対処するための支援 Tackling the Illegal Wildlife Trade with your Support	地球最大の課題を解決するための革新的な解決策の実施 ・\$100: フィールドでのレンジャーのブーツ 1 足購入 ・\$250: フィールドで種を守るカメラトラップ 6 台購入 ・\$500: 保全戦略を支えるフェンス設置を支援 ・\$1,000: フィールドでの道具、備品をパトロールチームに配備 ・\$6,000: ケニアで反密猟団の共同体を確立する	\$100/250/500/ 1,000/6,000/ 他	ウェブサイトから寄附できる			3/18

ロンドン 8 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める 目的	年会費又は 寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト 確認日 (2021年)
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	お祝いと寄附 Celebrate and donate	野生動物保護のためのパーティ Party to protect wildlife	動物の世話と、世界中の野生動物の保護に役立てる。 【例示】 ・£5: キリンたちのためにキャベツ1箱 ・£10: 記念日一日のライオンたちの餌 ・£50: ペンギンたちの空腹の嘴を養う ・£160: 霊長類たちの1週間分の葉物野菜	£5/10/50/160	・特別な日にプレゼントではなく、寄附を依頼することで、特別な日を感動的な方法で際立たせる。 ・JustGivingの Celebrating an occasionと、facebookのfundraiserへのリンクバナーあり。		誕生日、結婚	3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	追悼の寄附 Donate in memory	遺灰の散布 Ash Scattering	世界トップレベルの動物園での動物たちの世話、フィールドでの重要な保全プロジェクト、科学者たちの画期的な研究を支援する。	£200+	・メール又は電話で問い合わせ。 ・小切手又はCAFによる寄附を歓迎。 ・カードでの寄附や資金調達の場合は電話で連絡。	・大切な人を失うことは決して簡単なことではないが、我々はこの困難な時期にあなたを助ける。この特別な方法で大切な人を偲び、野生動物が繁栄する世界を作ることを助ける。 ・ロンドン動物園又はホイップスネード動物園でプライベートな遺灰の散布を行うことができる。		3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	追悼の寄附 Donate in memory	思い出のベンチ Memory Benches	同上	推奨寄附額 £2,000 以上	同上	・大切な人への言葉を選び、あなたのベンチに真鍮製のプレートを作り、大切な人が好んだ場所に設置することができる。		3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	追悼の寄附 Donate in memory	Collections Create a Remembrance Page (思い出のページを作成する)	同上		同上	・オンラインページを開設するのは、大切な人を思い出す簡単な方法で、友人や家族を招いて寄附してもらい、思い出を語る。	JustGiving へのリンクバナーあり。	3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	追悼の寄附 Donate in memory	トリビュートファンド Tribute Fund	同上		同上	・友人や家族が寄附できる個人向けの追悼ページを作ることで、大切な人を偲ぶ。	同上	3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	資金調達 Fundraise	動物たちのために家で夢中になる Go Wild At Home for our animals	ロックダウンが続き、動物園が閉鎖されているが、園内の2万頭を超える動物たちを世話する必要がある。世界中の野生動物を絶滅から守る緊急の必要性がある。我々全ては多くの時間を自宅で過ごしているが、離れていても資金を調達するために一緒に参加することができる。		#WildAtHome challengeの中から選ぶか、独創的であな自身に合った挑戦を選び、野生動物のための募金を始める。ソーシャルメディア等で募金活動をシェアする。#WildAtHomeとタグ付け。	資金調達バックをダウンロード可	3/18	
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL パトロンシップ ZSL Patronage	パートナー・パトロンシップ Partner Patronage	パートナー・パトロンとして参加すると、あなたの寄附はナマケモノ、サル、鳥たちの1ヶ月分の朝食代になる。	£600 又は毎月£50	ウェブサイトから寄附できる	【パートナー・パトロンシップの特典】 ・あなたとあなたの家族の両動物園への無料入園 ・動物に関する全ての問い合わせに対応する専任担当者 ・野生動物をより身近に感じることができるオンラインと動物園でのパトロンイベントへの招待と、他のZSLのイベントへの招待 ・私たちの動物園や世界的なプログラムの舞台裏を紹介する飼育員、保護活動家、科学者からの個人的な最新情報 ・素晴らしいメンバーズマガジン Wild About ・園内ショップ、カフェ、動物体験での10%割引などの特典 ・両動物園で年中無料駐車、ホイップスネード動物園の車での入園無料 ・プライマリパトロンは来園の度に家族のゲスト2人が登録でき、さらに家族メンバーと共有できる無料チケットを2枚受け取る		3/18

ロンドン 9 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL パトロネージ ZSL Patronage	ガーディアン・パトロネージ Guardian Patronage	ガーディアン・パトロネージとして参加すると、あなたの寄附はロンドン動物園の全てのヘビ、カエル、トカゲの1ヶ月分の餌代になる。	£1,350 又は 毎月£112	ウェブサイトから寄附できる	【パートナー・パトロネージの特典】 + ・選択した動物園の個人的な歓迎ツアーで私たちの仕事をより身近に感じる		3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL パトロネージ ZSL Patronage	アンバサダー・パトロネージ Ambassador Patron	アンバサダー・パトロネージとして参加すると、あなたの寄附はロンドン動物園の全ての動物に1ヶ月間心地よい寝床を提供できる。	£2,500 又は 毎月 £208	ウェブサイトから寄附できる	【ガーディアン・パトロネージの特典】 + ・動物園のバックヤードでのユニークな動物体験 (最大7人まで) ・野生動物が繁栄する未来への我々のビジョンを学ぶことができる ZSL のエグゼクティブ・コミッティーのメンバーとの会合		3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL パトロネージ ZSL Patronage	プレジデント・サークル・パトロネージ President's Circle Patronage	プレジデント・サークル・パトロネージとして参加すると、あなたの寄附はロンドン動物園のライオン、トラ、狼、コンドルに1ヶ月間、美味しい肉料理を提供できる。	£5,000 又は 毎月 £450	ウェブサイトから寄附できる	【アンバサダー・パトロネージの特典】 + ・種の保全に実際の影響を与えている世界的な保全活動家、科学者、キュレーターへの卓越したアクセス ・教育、科学、保全プログラム、動物園の展示に対する、個人的支援の追加を話し合う機会 ・私たちの国際的な保全プログラム1つへの招待 (費用は支援者負担)		3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL パトロネージ ZSL Patronage	生涯にわたる支援 ZSL Life Patronage	生涯にわたるパトロネージとして、野生動物が繁栄する世界に対する ZSL のビジョンを真に支えながら、我々が共有する感望の将来に重要な影響を与える。	£125,000		・本人と家族の、生涯にわたる両動物園への無料入園 ・動物に関する全ての問い合わせに対応する専任担当者 ・野生動物をより身近に感じることができる動物園でのイベント、国際的なイベント、オンライン活動への招待 ・私たちの動物園や世界的なプログラムの舞台裏を紹介する飼育員、保護活動家、科学者からの個人的な最新情報 ・どちらかの動物園での年次のバックヤードツアーで動物体験 ・ZSL のシニアチームとの会合で、野生動物の未来を救うための我々の世界的戦略と計画の最新情報を入手 ・私たちの国際的な保全プログラム1つへの招待 (費用は支援者負担) ・しかるべき媒体での支援への感謝		3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ZSL フェロウシップ ZSL Fellowship		英国政府の国家的ロックダウンの発表を受け、ロンドン動物園とホイップスネード動物園は1/5から追って通知があるまで閉鎖される。2万頭の動物たちに餌をやり世話をするのに今月は100万ポンドの費用がかかるが、その費用を支える入園料収入がない。Covid-19はZSLの財政に深刻な影響を与え続けており、現在の支援は非常に重要である。	大人: £152 コンセッション: £137 海外: £78 非訪問: £48 大学院生: £78 学生: £48	ウェブサイトから寄附できる	・フェローたちは世界最先端の科学に裏打ちされた保護活動を探求し、野生動物から示唆を得るために参加 ・保全の未来を形作る優れたネットワークに参加して、ニュースレターや出版物を通じて世界をリードする科学者から、ZSL 動物園や英国及び世界各地のプロジェクトに関する独占的なニュースを受け取る ・ZSL や他の組織の科学者との交流イベントに招待される ・自分と家族がロンドン動物園とホイップスネード動物園に入園無料 【フェローの特典】 ・1回の来園につき1名のゲストの入園許可 (サイン・イン) ・年間2枚の半額入園券 ・ホイップスネード動物園への車の無料入園 ・オフピーク時間帯のロンドン動物園での駐車場無料利用 ・ショップとカフェの割引	・1826年にラッフルズ卿によってZSLが設立されて以来、多くの著名人がZSLフェロウシップに名を連ねてきた。 ・約2世紀にわたり、フェローは野生動物が繁栄する世界を目指すZSLのビジョンに欠かせない存在。 ・今日、我々のフェローは何千人ものコミュニティーを形成。 ・フェローはZSLの戦略とビジョンを達成するために、ZSLのシニア・リーダーシップ・チームと密接に協力する評議員を選出し、ZSLの運営組織の一員となることを選択する。	3/18

ロンドン 10 (各博物館公式ウェブサイトに記載の内容)

都市 / 地区	施設名	名称 (大区分)	名称 (中区分・小区分等)	寄附を集める目的	年会費又は寄附金額	寄附の方法	寄附者にとってのメリット / 寄附者への特典	備考	館サイト確認日 (2021年)
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	法人パートナーシップ Corporate Partnerships				コーポレートチームに連絡	ZSL は科学、保全、教育の分野で著名なチャリティで、様々な企画を通して使命を実行しているため、貴社のビジネスにも幅広い関与の機会がある。Members、保全のパートナー、スポンサーになることは、貴社のビジネスが CSR を行動で示し、幅広い特別な利益を得る顕著でやりがいのある方法だ。具体的には： ・国際的な保全団体との協力 ・刺激的で記憶に残る野生動物体験 ・将来世代のための生物多様性の保護 ・従業員の間での環境問題への理解を育む ・ネットワーキングの機会や娯楽施設の利用	現在利用できる機会の概要は以下の通り： ・法人メンバーシップ ・スポンサーシップ ・保全プロジェクト ・発見と学習 企業は、教材提供や資金援助など、動物園での学習機会を拡大するプロジェクトに参加可能 ・科学 Institute of Zoology (IoZ) は、ZSL の研究部門で、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンと共同で運営されている。	3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	法人パートナーシップ Corporate Partnerships	法人メンバーシップ Corporate Membership	貴社の寄附金は、野生動物とその生息地を保護する ZSL の重要な仕事に直接使われる。		同上	我々の法人メンバーシップは全てオーダーメイドになっており、同じものはない。以下は最も人気のある法人メンバーシップの要素の一覧である。 ・従業員が 2 つの動物園に無料入園できる ・従業員グループにいずれかの動物園で ZSL への入門日を開催する ・従業員への独占的なボランティアの機会 ・時間外の動物園ツアーでの、間近で動物と遭遇する機会 ・ロンドン動物園での会場レンタル無料 ・発表会、イベント、科学講演会へ招待 ・ZSL の保全活動の専門家によるランチタイム・オフィス・トーク ・ショップ&カフェでの従業員への割引 ・ZSL Wild About 誌の定期購読 ・社内コミュニケーションのための ZSL 画像へのアクセス ・ZSL 年次報告書への謝辞掲載	現在の Members： ・American Express ・Bloomberg ・Paper Round ・Peak Scientific ・Shaftesbury ・State Bank of India ・The Howard de Walden Estate ・White & Case LLP	3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	法人パートナーシップ Corporate Partnerships	Sponsorship	2021 年にいくつかの新しい代表的な展示を開始する。この展示について、一緒に仕事をすることを探りたい。		同上	・グローバルな発言力を持ち、年間 140 万人以上の来園者を持つ ZSL は、スポンサーのビジネスの目標達成を手助けする独特の立場にある。 ・ロンドン動物園は世界最古の科学的動物園、ホイップスネード動物園は英国最大の動物園かつヨーロッパ最大の野生生物保全公園である。これらの場所は、貴社のブランドがユニークな環境の中で活性化し、大勢の多様な来園者と関わりを持つ理想的な機会を提供する。 ・保全と持続可能性がかつてないほど重要になっている現在、ZSL はこれらの課題に取り組むための本物の手段を貴社ブランドに提供し、同時に国連の持続可能な開発目標を達成するための手段を提供する。		3/18
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	遺言による贈与 Gifts in Wills		・遺産は ZSL の将来に重要なものであり、あなたの支援は真に価値がある。 ・あらゆる規模の遺贈は、ZSL の重要な収入源になっている。 ・用途に制限のない寄附は、最も必要としている場所に割り当てることができるため、我々にとって最も価値のあるもの。 ・我々のプログラムは常に進化しているため、組織としての ZSL への寄附は、あなたの遺言が実行された後も我々の活動を前進させる。		・ZSL へ寄附を残すには様々な方法があり、遺言書の作成は複雑である必要はないが、遺言書があなたの意図を正確に反映しているか事務弁護士に相談することを勧める。	・遺言書はあなたが署名する最も重要な書類かもしれない。大切な人の世話をした後は、あなたにとって本当に重要な目的を支援することができる。ZSL への贈与は、次世代のために自然の世界の未来を確保するのに役立つだろう。 ・チャリティへの寄附は、相続税の減免対象になる。	・地元の事務弁護士を探すには The Law Society のオンラインデータベースが利用できる。 ・遺言に ZSL が含まれている場合はぜひお知らせ下さい。 ・ZSL の支援者は Fawcett という遺言書作成サービスを無料で利用できる（費用は ZSL が負担）。 ・遺言で遺贈する場合の金銭的メリットについて減税額を比較した実例を掲載。	3/19
ロンドン & ベッドフォードシャー	ロンドン動物学協会 ZSL (Zoological Society of London) ロンドン動物園 London Zoo ホイップスネード動物園 Whipsnade Zoo	ラッフルズ協会 The Raffles Society					・遺言の情報は共有する義務はなく、共有された場合も極秘に扱われるが、共有を望む場合は、新たに設立されたラッフルズ協会への参加を勧める。 ・ラッフルズ協会会員として、イベントへの特別な招待、ZSL の報告書、雑誌を含む定期的なコミュニケーションを受け取る。	・ZSL の創設者ラッフルズ卿に因んで名付けられた協会は、将来世代のために永遠の遺産を残す点で ZSL に貢献する寄附者の寛大さを讃えるためのものである。	3/19